

## 保育所で不審者対応訓練を実施

12月13日、大槌町立安渡保育所では、交番署員の協力のもと、不審者対応訓練が行われました。今回の訓練は、「不審者が、子どもの迎えを頼まれた親族を装って現れる」想定で行われ、職員の対応、子どもの避難、警察への通報などの一連の流れについて、実演形式で訓練しました。吉田交番署長からは、犯人に怒鳴られても、きまり通り保護者への確認を行った点や、子ども達を近所の住民の家に連れていき避難させていた点などが高く評価されました。

### 子どもたちの感想

- 怖かったけど、指示に従って外に逃げることができた。
- 先生が守ってくれて、かっこよかった。

### 先生の感想

- 警察に通報する際、戸惑って、犯人像（身長、服装など）を覚えていなかった。
- 今日は園長先生が犯人への対応をしたが、実際は園長先生がいるとは限らないので、復習し、冷静に対応できるようにしたい。



### 町民課からのお知らせ

## 釜石大槌地区 安全安心まちづくり研修会

12月15日、イオンタウン釜石において、釜石警察署主催による「釜石大槌地区安全安心まちづくり研修会」が開かれ、交通安全、地域安全の関係団体が一堂に会しました。会では、交通安全、地域安全の功労者表彰が行われ、大槌町から3名、2団体が表彰されました。

### 交通安全対策協議会会長表彰

- |         |             |
|---------|-------------|
| 交通安全功労者 | 佐藤 勝美 さん    |
| 優良交通団体  | 交通安全吉里吉里母の会 |
|         | 交通安全沢山分会    |

### 釜石地区防犯協会連合会会長 釜石警察署長 連名表彰

- |         |          |
|---------|----------|
| 地域安全功労者 | 佐藤 勝美 さん |
|         | 里館 富夫 さん |



【お問い合わせ】町民課 環境生活班 Tel 0193-42-8713

岩手県内でも、特殊詐欺（還付金詐欺や架空請求など）の被害が出ています。

身に覚えのない請求などは信用せず、困った時は交番に相談してください！

### 大槌交番からのお知らせ

## 飲んだら乗るな！ 飲酒運転は悪質な犯罪です

### 飲酒運転周辺三罪

飲酒運転で罰せられるのはドライバーだけではありません。以下の人も処罰の対象になります。

- ・車両を提供した人
- ・酒類を提供した人
- ・飲酒運転を知りながら同乗した人

### 飲酒運転をしないために

- ・飲酒の予定がある時は公共交通機関やタクシーを利用しましょう。
- ・自動車で飲食店に行く場合、お酒を飲まずに仲間を安全に送り届ける「ハンドルキーパー」を決めておきましょう。

【お問い合わせ】大槌交番 Tel 0193-42-3130



### 大槌交番

菅原 寛祥 巡査 (26)

一関市出身。29年4月から大槌交番勤務。趣味はフットサルと、大槌に来てはじめた釣りとサーフィン。好きな食べ物は、カレーライスとスイカ。

## 11月27日 治自功労者を表彰 ~平成29年度大槌町自治功労者表彰式~

町において、自治行政のためにつくし、功績が顕著な方を表彰する自治功労者表彰の表彰式が、11月27日、大槌町役場で行われました。今年度は、各分野で功績を挙げられた5名の方々が表彰されました。



金崎 悟朗 さん



太田 伸哉 さん



佐々木 重吾 さん



東谷 幸子 さん



阿部辰雄 さん

平成15年9月に大槌町議会議員となって以来、現在に至るまで4期目13年に渡り議員を務め、町政の進展に寄与されました。

平成14年7月から現在までの15年間、大槌町農業委員を務め、地域農業の発展に寄与されました。

平成14年7月から現在までの15年間、大槌町農業委員を務め、地域農業の発展に寄与されました。

昭和60年10月に大槌町消防団第3分団第2部婦人消防協力隊へ入隊以来、32年余りの永きに亘り消防業務に精励し、地域防災に寄与されました。

昭和59年1月に大槌町消防団へ入団以来、33年余りの永きに亘り消防業務に精励し、地域防災に寄与されました。

## 11月28日 優良幼少年消防クラブ指導者に 堤乳幼児保育園の芳賀カンナ園長が表彰

平成29年度岩手県幼少年婦人防火委員会会長表彰「優良幼少年消防クラブ指導者」に、堤乳幼児保育園の芳賀カンナ



園長が選ばれ、11月28日、伝達交付式が行われました。

この表彰は、県内の幼少年消防クラブの指導者で火災予防意識の高揚および啓発に多大な貢献をして、他のクラブ指導者の模範と認められるクラブ指導者に贈られるもので、県内では3名の指導者が選ばれました。

## 12月7日 地域学校協働活動に 文部科学大臣表彰

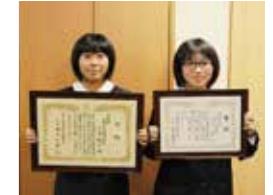
「ふるさと科」などの、学校・家庭・地域が連携・協働して行う教育活動が評価され、大槌町教育委員会地域学校協働本部が文部科学大臣表彰を受けました。表彰式は、12月7日に行われ、木村里美（さとみ）コーディネーターが代表して授与されました。



報告を受け、平野町長は、「大変な時期に、こうして種をまいているという所を評価いただいたと思っている。教育に関わる方々が、大槌に来たいと思ってくれるような学校づくりを地域と一緒に進めてほしい」と話しました。

## 12月1日 税について考える ～税についての作文で2名が受賞～

学校教育における租税教育の充実のために行われる中学生の「税についての作文」コンクールで、大槌学園9年の三浦楓子（ふうこ）さんが岩手県納税貯蓄組合連合会会長賞、同じく9年の佐々木結菜（ゆいな）さんが、釜石税務署管内税務関係団体協議会会長賞を受賞し、12月1日、大槌学園で伝達式が行われました。受賞した2人は、作文を書いた感想について、「税について考える機会になりました。震災後、支援されたものなどを大事にしなければいけないと感じました」と話しました。



## 12月8日 佐藤稻満さんに自治大臣表彰 ～長年にわたり監査委員を務める～

平成12年7月から平成28年7月まで長年にわたり大槌町監査委員を務められた佐藤稻満（いねみつ）さんが、自治大臣表彰を受け、12月8日、町長から表彰状が伝達されました。佐藤さんは、「一番大変だったのは、震災の時だったが、長年やって、町のために役に立ったかな、という思いです」と語りました。

